

# MINAMATA



## みなまた 市議会だより

第80号

令和元年8月1日

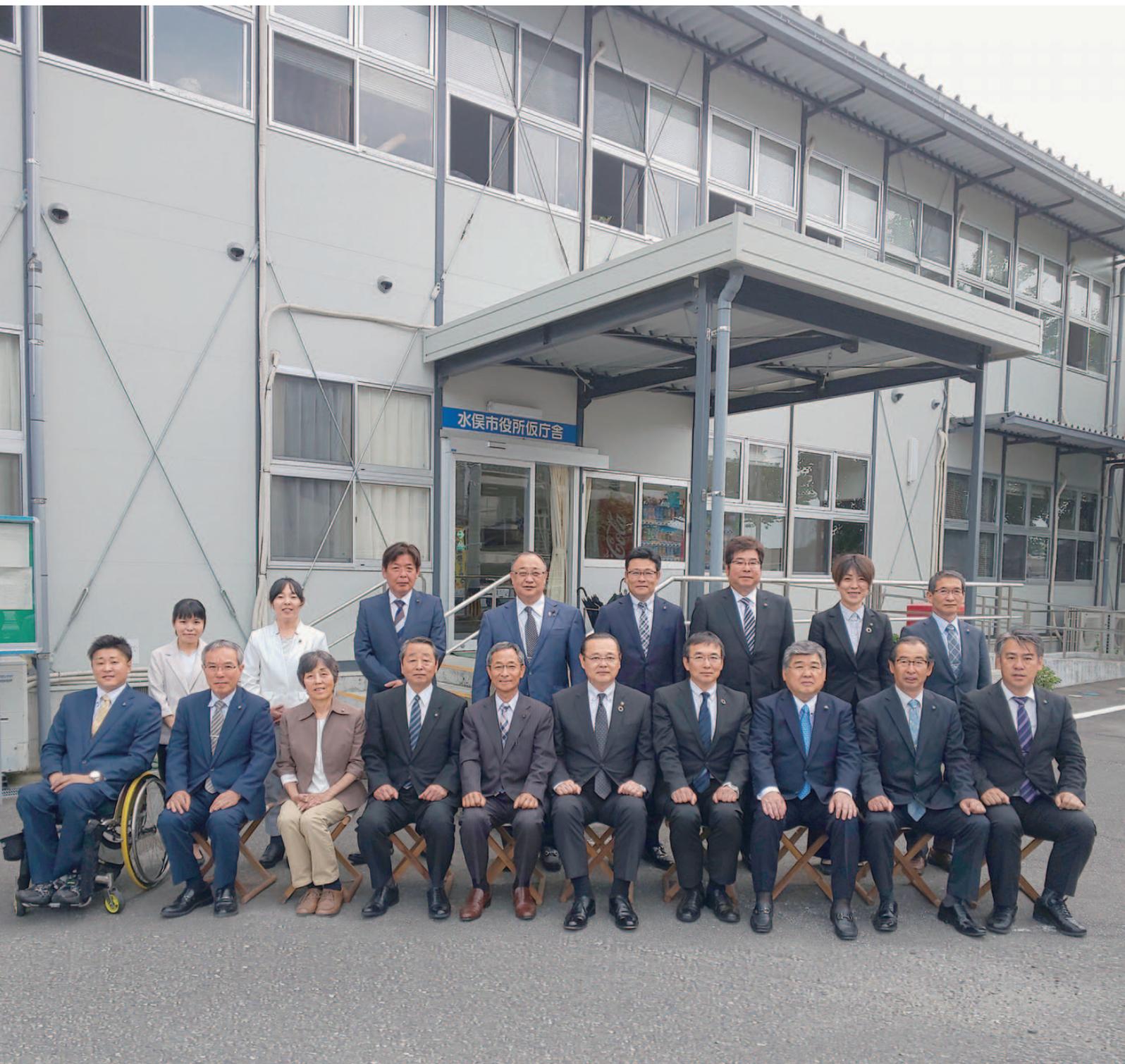
編集 みなまた市議会  
だより編集委員会

発行 水俣市議会  
電話61-1661

<http://www.city.minamata.lg.jp>

E-mail: [gikai@city.](mailto:gikai@city.minamata.lg.jp)

[minamata.lg.jp](http://www.city.minamata.lg.jp)



## 仮庁舎と改選後の議員の顔ぶれ

※高岡市長、小林副市長とともに

# 就任のごあいさつ



水俣市議会議長

岩阪 雅文

## 議会をより身近な存在に

市民の皆様方には、日頃より市政の運営に対して特段のご協力をいただき感謝申し上げます。時代は平成から令和へ、議長の重責をいただきすでに3カ月が経過しました。日々その重責を痛感しているところです。

今議会には4月の統一地方選で、新しい4名の議員が誕生しました。今後もさらに斬新な考えで活発な議論に期待したいと思います。

またその一方で、投票率は過去最低と報道されました。また市民への情報発信となる議会報告会も参加者が少ないなどの理由で、中断を余儀な

くされています。市民の関心もいまひとつといったところでしょうか。

私は、議会は市民に身近でありたいと願っています。議員もこれまで以上に地域活動に積極的に参加するなど、関心をもって努力する必要がありますと思います。

さて、水俣市は多くの課題を抱えるなかで、今後8年後の水俣市の将来を見据えた「第6次水俣市総合計画」を策定しました。計画では、現在の人口より3%緩和し22,500人を想定しています。人口増加を見越した計画づくりから人口減少を前提とした計画づくりはまさに、これまでの政策構造を根底から変えなければなりません。

水俣にある地域資源を大いに活用し、今こそ市民、行政、議会が一体となったまちづくりに取り組まなければなりません。

私たち議会も令和の時代の地域づくりを担う機関として、新しい政策提言に向けた議会運営に努めてまいります。



水俣市議会副議長

牧下 恭之

## 安心安全な水俣市を

市民の皆様には、日頃から市議会に對しまして、ご理解とご協力を賜り、心から感謝申し上げます。

先の臨時議会にて副議長に就任いたしました。責任の重さを日々痛感している毎日であります。現在の課題は少子高齢化、人口減少です。

今年10月からの消費税引き上げによって得られる税収入を生かし、幼児教育・保育の無償化が始まります。社会保障の中心だった高齢者福祉に「子育て」という柱が新たに加わったことは、非常に大きな一歩です。

子育てに関しては7割超の人が教育費の負担に不安を抱えています。子どもはもう1

人欲しいけれど、教育費がかかりすぎるから二の足を踏むというのは、あつてはならないと思います。

4月から学校給食費の補助を水俣市は開始いたしました。教育費の負担を減らし、しっかりと応援していきます。

全ての子どもたちに教育を受ける権利を提供することは、社会保障の一番の基本です。これからのキーワードは、「人生100年時代」です。

一方で、少子高齢化や人口減少のあおりを受けて子どもの数は減少しており、子育て支援はより一層重要になってきます。誰もが子育てを喜べる政策を各議員と協力して進めてまいります。

私は政府が3月に発表した、中高年の引きこもりが推計61万人という数字に驚きました。15〜39歳の推計54万人を合わせると、100万人を優に超え、潜在的にはもっと多いかもしれません。課題が山積する中で、水俣市発展のために一丸となって頑張ってくださいますので、市民の皆様方より一層のご理解とご協力をお願い申し上げます。

# 水俣市議会議員 紹介

任期：令和元年5月1日～令和5年4月30日（4年間）

（議席番号順）  
令和元年8月1日現在

## 表の見方

①当選回数（通算）、②政党名、③所属会派、④職業、⑤年齢、⑥住所



いわさか まさふみ  
岩阪 雅文

- ①7期目
- ②自由民主党
- ③自由民主党 自民会派
- ④自営業
- ⑤71歳
- ⑥袋



たなか あつし  
田中 睦

- ①2期目
- ②無所属
- ③無限21
- ④無職
- ⑤67歳
- ⑥長野町



ひらおか あけみ  
平岡 朱

- ①1期目
- ②日本共産党
- ③日本共産党
- ④無職
- ⑤36歳
- ⑥古城



たかおか あけみ  
高岡 朱美

- ①2期目
- ②日本共産党
- ③日本共産党
- ④無職
- ⑤50歳
- ⑥深川



ほしがみ しげき  
渚上 茂樹

- ①1期目
- ②無所属
- ③誠心会
- ④会社員
- ⑤65歳
- ⑥長崎



きど りえ  
木戸 理江

- ①1期目
- ②無所属
- ③真志会
- ④会社員
- ⑤52歳
- ⑥湯出



こみち たかき  
小路 貴紀

- ①2期目
- ②無所属
- ③真志会
- ④会社員
- ⑤47歳
- ⑥築地



くわはら かずはる  
桑原 一知

- ①2期目
- ②無所属
- ③真志会
- ④農業
- ⑤48歳
- ⑥市渡瀬



すぎさこ かずき  
杉迫 一樹

- ①1期目
- ②無所属
- ③無限21
- ④自営業
- ⑤38歳
- ⑥牧ノ内



ふじもと としこ  
藤本 寿子

- ①4期目
- ②無所属
- ③無限21
- ④会社員
- ⑤65歳
- ⑥袋



いわむら たつお  
岩村 龍男

- ①3期目
- ②自由民主党
- ③自由民主党 自民会派
- ④会社員
- ⑤55歳
- ⑥汐見町



たぐち のりお  
田口 憲雄

- ①3期目
- ②自由民主党
- ③自由民主党 自民会派
- ④会社員
- ⑤56歳
- ⑥浜町



たにくち あきひろ  
谷口 明弘

- ①3期目
- ②無所属
- ③真志会
- ④農業
- ⑤51歳
- ⑥深川



まの よりたか  
真野 頼隆

- ①6期目
- ②無所属
- ③真志会
- ④自営業
- ⑤63歳
- ⑥浦上町



まきした やすゆき  
牧下 恭之

- ①6期目
- ②公明党
- ③公明党
- ④無職
- ⑤65歳
- ⑥牧ノ内



まつもと かずゆき  
松本 和幸

- ①9期目
- ②自由民主党
- ③自由民主党 自民会派
- ④会社員
- ⑤72歳
- ⑥古賀町

# 新たな議会の構成

## 正副議長

議長 岩阪 雅文

副議長 牧下 恭之

## 常任委員会

委員会名	所管事項	正副委員長	委員		
総務産業 定数 8 人	総務企画部、産業建設部、会計課、選挙管理委員会、監査委員、農業委員会、水道局、議会事務局の所管事項に関する事	(委員長) 岩村 龍男	田中 睦	桑原 一知	牧下 恭之
		(副委員長) 小路 貴紀	高岡 朱美	杉迫 一樹	松本 和幸
厚生文教 定数 8 人	福祉環境部、教育委員会、総合医療センターの所管事項に関する事	(委員長) 谷口 明弘	岩阪 雅文	淵上 茂樹	田口 憲雄
		(副委員長) 藤本 寿子	平岡 朱	木戸 理江	真野 頼隆

## 議会運営委員会

定数	所管事項	正副委員長	委員	
6 人	議会運営、議会の会議規則・委員会条例等、議長の諮問に関する事	(委員長) 松本 和幸	高岡 朱美	藤本 寿子
		(副委員長) 真野 頼隆	小路 貴紀	岩村 龍男

## 特別委員会

委員会名	所管事項	正副委員長	委員		
環境対策 定数 7 人	水俣病対策及び環境保全に関する諸問題の調査	(委員長) 桑原 一知	高岡 朱美	木戸 理江	藤本 寿子
		(副委員長) 松本 和幸	淵上 茂樹	小路 貴紀	
高速交通対策 定数 8 人	南九州西回り自動車道の建設に関する諸問題の調査	(委員長) 田口 憲雄	平岡 朱	岩村 龍男	真野 頼隆
		(副委員長) 田中 睦	杉迫 一樹	谷口 明弘	牧下 恭之
庁舎建替等対策 定数 8 人	新庁舎建設に関する諸問題の調査	(委員長) 小路 貴紀	田中 睦	淵上 茂樹	谷口 明弘
		(副委員長) 岩村 龍男	高岡 朱美	桑原 一知	松本 和幸

## 5月臨時会

5月臨時会で、次の人事案に同意しました。

### ○監査委員の選任について

坂本 幸則氏（水俣市袋）、真野 頼隆氏（水俣市浦上町）

### ○固定資産評価員の選任について

竹下 浩久氏（水俣市南福寺）

# 6月定例会の報告

## 可決された補正予算・条例など

【令和元年度会計別補正予算】

(千円)

会計名	補正額	補正後の額
一般会計	133,697	16,513,516
国民健康保険	2,106	4,155,530
後期高齢者医療	44	413,075
介護保険	3,353	3,621,913
公共下水道	71,552	1,055,241
水道事業（収益的収入）	▲120	476,887
水道事業（収益的支出）	▲7,330	355,569
水道事業（資本的支出）	▲257	424,380

### 条例

#### 《現行の条例改正》

- 新水俣駅東駐車場の設置等に関する条例の一部を改正する条例  
新水俣駅東駐車場における使用料を入庫から30分まで無料とするものです。

- 水俣市災害弔慰金の支給等に関する条例の一部を改正する条例  
災害援護資金の利率を3%から1.5%に引き下げられます。

#### 《現行の条例廃止》

- 水俣市まちかど健康塾事業の負担金に関する条例を廃止する条例  
サービス利用に伴う負担金を廃止するものです。

### 人事

- 人権擁護委員候補者の推薦について  
平尾 雅述（水俣市栄町）

### 補正予算の主なもの

#### ● 移住定住推進事業

200万円  
東京23区等から本市へ移住した者に対し移住支援金を交付するものです。

支給額 単身…60万円  
世帯…100万円

#### ● ESG推進事業

145万円  
平成27年に国連で採択された持続可能な開発目標（SDGs）を本市で推進するため、関係団体や有識者等による会議を設置するとともに、市民向けにSDGsの普及啓発を行うものです。

#### ● 道の駅・海の駅整備事業

796万円

#### ● 物産振興強化事業

555万円

#### ● 県道水俣大黒町線改良工事

2,095万円

丸島・梅戸県道拡幅工事を行うために、下水管の移設をします。

#### ● 丸島雨水ポンプ場のポンプ設備修繕工事

5,060万円

定期点検の際、一部のポンプ設備から金属音があり、ポンプ設備の故障箇所が確認できたことから、修繕を行います。

#### ● 風疹抗体検査委託料 風疹予防接種委託料

460万円

昭和37年4月2日から昭和54年4月1日に生まれた男性を対象に実施する風疹の抗体検査及び予防接種の委託料です。対象の方は、無料で抗体検査を実施することができ、検査の結果、予防接種が必要になった方も無料で実施できます。

#### ● 緑東中学校耐震化工事（外壁）及び第一小学校（高学年棟）トイレ洋式化工事

9,400万円

#### ● 保育所施設整備補助金

370万円

西方寺認定子ども園防音壁設置工事等への補助金です。

# 賛否の分かれた議案

## 特別委員会の名称変更について

**提案者**：真野 頼隆、木戸 理江、小路 貴紀、桑原 一知、岩村 龍男、  
田口 憲雄、谷口 明弘、牧下 恭之、松本 和幸

**提案理由**：公害環境対策特別委員会の開催実績からして、環境全般にわたり幅広く議論する必要があるため。

### 議案の審議結果

会派	真志会					自由民主党 自民会派				無限21			日本共産党		誠心会	公明党	結果
議員名	真野 頼隆	木戸 理江	小路 貴紀	桑原 一知	谷口 明弘	松本 和幸	岩阪 雅文	岩村 龍男	田口 憲雄	田中 睦	杉迫 一樹	藤本 寿子	高岡 朱美	平岡 朱	渕上 茂樹	牧下 恭之	
賛否	賛	賛	賛	賛	賛	賛	議長	賛	賛	否	否	否	否	否	否	賛	可決

**賛成討論** ● 重要なのは名称変更の是非ではなく、委員会の中で集中的に審査調査・活発な議論・一定の結論を導く事。設置目的は変更せず、決して水俣病隠しなどではない。これまで国県市の組織も名称変更しており、それによる交付金打ち切りという動きも無く県議会もしかり。水俣病経験の町だからこそ環境に特化したまちづくりに取り組む姿勢が後押しされてきたと理解する。これらを踏まえ、市議会においても名称を改め、水俣病問題に関する調査はもちろん、環境問題を先駆的に議論し、市が長年取り組んで来た環境モデル都市づくりを重視する姿勢をアピールできるものであると考え。

**反対討論** ● 残り続ける水銀、水俣病被害者の救済、特措法にある水俣市民の健康調査も道半ばである。水俣が公害地域であること。その現実から目をそらしてはいけない。日本中世界中の人々が今、水俣を注視している。

● 「公害」を外すことは、世間的に「水俣病は終わった」との印象にもなりかねない。これまで必死に闘い、生きてこられた水俣病患者ならびにご家族、関係者の気持ちをくむ選択はできないのか。

● 本議案が提案された理由には、合理性が皆無である。また市議会に今後も「公害」という看板を掲げ、しっかり取り組んでほしいと期待している市民がいる以上、その負託にこたえるのが市議会の役割である。

● 市長も「水俣病問題が解決したとはいえない」と答弁された。被害者救済、環境復元についても未だ課題が残る中、市議会における委員会の名称から公害を外すことはあまりにも失礼で無責任である。

● これは水俣市政の根幹に関わる問題だ。今なお解決しない水俣病問題に真摯に向き合う姿勢が問われている。水俣病という公害があり、その対策のための交付金があるが、それへの影響について提案者から答えられていない。



# 常任委員会の報告



\*各常任委員会で交わされた主な質疑の内容です。

## 厚生文教

条例の一部改正 1 件、条例の廃止 1 件、  
補正予算 4 件

### ●水俣市災害弔慰金の支給等に関する条例の一部を改正する条例の制定について

**質疑**—災害援護資金の据置期間経過後の貸付け利率を 3 % から 1.5 % に改正するとのことであるが、近隣自治体の状況は

**答弁**—熊本地震の際に、3 % で貸し付けているところもあるが、近隣自治体も概ね 1.5 % である。

**質疑**—本市における貸付け実績は

**答弁**—平成 15 年度の豪雨災害時に実績があるが、その分はすでに償還済みであり、その後の貸付け実績はない。

### ●水俣市まちかど健康塾事業の負担金に関する条例を廃止する条例の制定について

**質疑**—これまでの利用者負担金の金額は

**答弁**—150 円である。

### ●令和元年度水俣市一般会計補正予算（第 1 号）中付託分について

**質疑**—劇団四季が行う公演の予定日と対象者は

**答弁**—本公演は、劇団四季が子どもを対象として招待する「こころの劇場」という事業であり、公演予定日は、来年 2 月 3 日で、小学生を対象としている。

**質疑**—未婚の児童扶養手当受給者に対する臨時・特別給付金の内容は

**答弁**—10 月からの消費税率引き上げに伴い、子どもの貧困に対応するための国の給付金であり、対象者は、10 月 31 日現在において、これまで法律婚をしたことがなく、かつ 11 月分の児童扶養手当を受給する父または母である。給付額は 17,500 円で、来年 1 月の児童扶養手当の定時払いと合わせて支給する。申請手続きは、8 月の児童扶養手当の現況届の手続きの際に予定している。

### ●令和元年度水俣市国民健康保険事業特別会計補正予算（第 1 号）について

**質疑**—特定健康診査事業費の内容は

**答弁**—特定健診受診後、保健師による保健指導に係る費用である。

## 総務産業

条例の一部改正 1 件、補正予算 5 件

### ●令和元年度水俣市一般会計補正予算（第 1 号）中付託分について

**質疑**—地方創生 SDGs 総合戦略会議（仮称）は、どのような方に委員をお願いするのか

**答弁**—従来から設置されていた地方創生に関するまち、ひと、しごとの有識者会議に、SDGs の分野について、詳しい方に加わっていたら、15 名程度を想定している。

**質疑**—会議において取り組む内容は

**答弁**—地方創生と SDGs の 2 つの側面から取り組む予定である。地方創生については、国の地方創生総合戦略が今年度で終了となり、年末に第 2 期の戦略が示されることから、地方版総合戦略を策定することが求められるため、その策定に向け取り組んでいく。SDGs については、内閣府が SDGs 未来都市を掲げており、本市においても 2020 年度の選定に向けて、エントリーを予定しており、この提案書をまとめる作業を行っていく。

**質疑**—果樹競争力強化推進事業補助金について、こういった効果が期待できるのか

**答弁**—主に水量計を導入して、デコボン栽培における水量のデータを把握する実証試験等を行うことで、デコボンの合格率の向上と、プレミアムデコボンの生産技術の確立が期待できる。

### ●令和元年度水俣市公共下水道事業特別会計補正予算（第 1 号）について

**質疑**—県道水俣港大黒町線改良工事に伴う污水枝線付替工事は、市の予算で対応することになるのか

**答弁**—通常、占用物件が支障になった場合は、占用者が移設することが許可条件になっており、本市の予算で対応することとなる。

### ●令和元年度水俣市公共下水道事業特別会計補正予算第 2 号について

**質疑**—丸島雨水ポンプ場のポンプ設備補修工事に、国、県の補助金を活用できないのか

**答弁**—市が策定した下水道ストックマネジメント計画において、ポンプ設備更新計画を立て、整備局へ申請をしていれば、補助金を活用できる可能性もあったが、突発的な部品の故障であったことや平成 30 年から令和 4 年まで第 1 期計画に、牧ノ内雨水ポンプ場のみをメニューとしてあげていたため、残念ながら、補助金を活用することができなかった。また、起債については、公共下水道事業債を使うことになった。

# あなたの声を市政に

## 紙面から動画にリンク

各議員の写真の下の二次元コードをスマートフォンなどで読み取ると、その議員の一般質問の動画をご覧いただけます。

※視聴の際のデータ通信料はご自分の負担となります。

### ●真野 頼隆

1. 第6次水俣市総合計画について
2. 観光振興について
3. 自発的なまちづくり活動による地域の活性化について
4. スクールバスの利活用について

### ●藤本 寿子

1. 水俣市環境基本計画の進捗状況と今後について
2. 道の駅・海の駅の整備事業について
3. 運転免許証自主返納者への支援について
4. 本年4月の統一地方選挙における水俣市議会の女性議員数の躍進について

### ●高岡 朱美

1. 国民健康保険の負担軽減について
2. 交通弱者の安全確保について
3. 水俣川河口臨海部振興構想について

### ●小路 貴紀

1. 新庁舎建設について
2. エコパーク水俣及びその周辺の整備について
3. スポーツ関連について
4. 防犯カメラについて
5. 住民サービスの向上について

### ●田中 睦

1. 市の財政状況について
2. 観光振興について
3. 学校教育問題について

### ●平岡 朱

1. 児童の放課後の居場所について
2. 高齢者緊急対応支援事業について
3. 水俣病について

### ●牧下 恭之

1. 高齢者運転免許証返納支援について
2. 新生児聴覚スクリーニング検査について
3. 子ども医療費助成事業における現物給付について

### ●杉迫 一樹

1. 障がい者雇用について
2. バリアフリー（ユニバーサルデザイン）環境整備について
3. 災害時の安全確保について

### ●桑原 一知

1. 子どもたちの安心・安全な教育環境について
2. 農業の活性化について
3. 魅力ある商店街づくりについて
4. 特殊詐欺対策について



真野 頼隆 議員  
(真志会)



# みんなが幸せを感じ 笑顔あふれる元気なまち水俣

## 第6次水俣市総 合計画について

**問** 将来都市像をどのようにに市内外へ広めていくのか

**答** 広報みなまたやホームページのトップ画面に掲載し広めていく。また、蘇峰記念館横に垂れ幕の掲示を検討する。

**問** 施策の実現にはかなりの財源が必要だが

**答** 自主財源には限りがあるため、国、県の補助金を積極的に活用していく。また、ふるさと納税や遊休資産の活用で歳入を増やし、事務事業の見直しや事業のスクラップで歳出

を抑え財源を確保していく。

**問** 市民、職員、関係団体に何を望むのか

**答** 市民、関係団体には、市の取り組みやまちづくりに関心を持っていただき、地域課題の解決に積極的に参加してほしい。職員には改革を恐れず、水俣市の発展のため頑張してほしい。

**問** 市民、職員、関係団体に何を望むのか

**答** 市民、関係団体には、市の取り組みやまちづくりに関心を持っていただき、地域課題の解決に積極的に参加してほしい。職員には改革を恐れず、水俣市の発展のため頑張してほしい。

## 自発的なまちづくり活動による 地域の活性化について

**問** 自治会では高齢化により組織の硬直化が進んでいる。地域の活性化には住民の自発的な活動が必要だが、市は現在の26自治会を維持、存続するのか、あるいはコンパクトな自治会を目指すのか

**答** 自治会の規模をどうするのかについては、自治会で検討していただきたい。文化や歴史、生活環境に違いがあり、



議会

**問** 自治会では高齢化により組織の硬直化が進んでいる。地域の活性化には住民の自発的な活動が必要だが、市は現在の26自治会を維持、存続するのか、あるいはコンパクトな自治会を目指すのか

**答** 自治会の規模をどうするのかについては、自治会で検討していただきたい。文化や歴史、生活環境に違いがあり、

## 観光振興について

**問** いろんな観光資源があるが、何をどのように進めていくのか

**答** 湯の児は海を活かしたSUPなどのマリンスポーツ、湯の鶴は温泉街の風情豊かな景観、エコパークはバラ園とスポーツイベントで観光入込客数の増加を図っていく。

**問** 中尾山公園は眺望が素晴らしいので、ハイキングコースとして売り出せないか

**答** 中尾山公園は秋のコスモスをはじめ、春は菜の花、桜、芝桜、つつじ、アジサイなど年間を通じ花々を楽しむことができ、標高300メートルとハイキングには最適なので、季節に応じた耳寄りな情報をホームページで紹介していく。

## スクールバス について

**問** 土曜、日曜、祭日の部活動の対外試合の送迎にスクールバスの使用は可能か

**答** 現在7台のスクールバスがあるが、3ヵ月毎の整備や点検、部活動の公平性、運転手の確保、運行経費問題等、解決すべき課題はあるが、まずは部活動の対外試合の送迎の実態について調査し検討していく。



SUP (スタンドアップパドルボード)



藤本 寿子 議員  
(無限21)



# 水俣市環境基本計画の更なる推進を

## 水俣市環境基本計画の進捗状況は

- 問 環境基本計画の理念は、何であったか
- 答 「環境首都まちづくり」を進めるためのプランである。
- 問 リサイクル率日本一の鹿児島県大崎町に視察に行き、水俣市は資源ごみの2次処理施設が不足していると思っただが、これについては、次の計画ではどのように取り組むか
- 答 具体性に応じて盛り込みたいと考える。
- 問 プラスチックごみについては、発生抑制から、取り組む必要があると思うが、水俣市

- は、今後どのようにしていくか
- 答 関係各課と十分に協議を行いながら、計画に盛り込んでいく。
- 問 第三次計画も力強く進めてほしい
- 答 進めていく。



## 道の駅、海の駅の整備事業について

- 問 今回、「施設整備プロデュース業務委託料」が計上されている。どのような経過で決められたのか
- 答 整備費用が増大したため、基本構想や基

- 本計画について改めて策定する。
- 問 市長のコンセプトはどのようなことか
- 答 水俣の顔となるような広域交流拠点と考えている。
- 問 着工までのスケジュールはどのようになっているのか
- 答 現時点では、いつまでか決まっていない。

## 運転免許自主返納者への支援について

- 問 自主返納される方から何か要望が上がっていることがあるか
- 答 「運転免許自主返納特典制度」への申請を警察でワンストップでできないかという要望がある。制度利用者は増加すると思われる、現在関係機関で協議中である。
- 問 みなくなるバスや乗

- り合いタクシーの補助だけでなく、いつでも利用できるタクシーへの補助を求める返納者が多い。補助を考えられないか
- 答 国の方でタクシー代への補助の動きがあり、その動向を見て実施する。

## 本年4月の統一地方選挙における水俣市議会の女性議員数の躍進について

- 問 熊本県下の各市町村の女性議員の比率はどれくらいになったか
- 答 9・2%である。
- 問 水俣市の女性議員数の比率は、県下で何番目になるか
- 答 水俣市の女性議員の比率は25%で県下では1番である。
- 問 水俣市の女性議員の躍進をどのように思うか
- 答 幅広い分野における女性の意見が直接、市政に届いたり、女性特有の感性による議論が活発になると考える。
- 問 今回、4人もの女性議員が誕生した。この4人との懇談を含め、女性の政治参加を促す取り組みはできないか
- 答 今後策定する第4次水俣市男女共同計画のなかで検討するとともに、幅広く市民が「政治参加」できるよう努めていくつもりである。





高岡 朱美 議員  
(日本共産党)



# 18歳未満の均等割り廃止で 国保の負担軽減、子育て支援を

## 国保の負担軽減 について

**問** 国保の負担が大き  
いことが全国的に問題  
になっている。本市の  
国保の保険税の算出に  
用いられる均等割は一  
人いくらか

**答** 医療分が年間16,  
200円、後期高齢者  
支援分7,000円だ。

**問** 国保では子どもが  
生まれると、お祝い金  
をもらうどころか合計  
23,200円の保険  
税を請求されることにな  
る。中小業者や大企  
業が加入する他の健康  
保険はこういう計算方  
式は用いていない。子  
育て支援に逆行すると

いうこともあり、18歳  
以下の均等割を廃止す  
る自治体も出てきた。  
本市でもやれないか

**答** 全国知事会、市町  
村会が国に支援を求め  
ているところであり、  
その動向を注視したい。

**問** 国は、水俣病被害  
に起因する医療費は、  
第三者行為によるもの  
とみなし、国保財政に  
特別調整交付金を出し  
ている。ところが、こ  
こ何年も約束した通り  
に払われていない。満  
額出すようもつと積極  
的に働きかけ、国保財  
政の負担軽減に努めて  
はいかがか

**答** 1市2町共同で水  
俣病対策の一環として  
引き続き国に要望して  
いく。



## 水俣川河口臨海部振興構想について

**問** 事業全体のスケ  
ジュールはどうなっ  
ているか

**答** 今年度末から2年  
かけて鋼矢板で海を仕  
切る。その後3〜4年  
かけて土砂投入、干  
潟整備、藻場を設置。  
さらに4年かけ防波  
堤、臨海部道路を新設  
し、臨海部計画終了は  
2029年の予定。水  
俣川河口部は、臨海部  
と同時に海から内陸に  
向かって工事を始め、  
5年で完成。以上がす  
べて終わった後、道路  
拡幅工事に着工し、構  
想全体が完了するのは、  
12年後の2032年で  
ある。

**問** 市長は事業の目的  
は産業振興、漁業振興  
と言っているが、東京  
豊洲市場の例もある。  
この土地には工場廃棄  
物が大量に埋設されて

おり、利用する前に詳  
細な土壌汚染状況調査  
が必要ではないか

**答** これまで水質等の  
調査で異常はない。改  
めてするつもりはない。

**問** 昭和63年に、市浄  
化センター建設地から  
基準の33倍を超える水  
銀が検出された。その  
ときも水質に異常は出  
ていなかった。土壌汚  
染防止対策法に則って  
検査が必要でないか県  
に確認したらどうか

**答** 県には相談する。



## 交通弱者の安全確保について

**問** シニアカー、車い  
すの道路交通法上の扱  
いは何か

**答** 歩行者と同じだ。

**問** 市内の歩道は状態  
が悪く車道に降りざる  
を得ないところもある。  
どう対応するのか

**答** 現状は国の交付金  
を利用しての改良にな  
るが、国の交付金対象

は要件が限られている。  
歩道改良は課題と認識  
している。予算確保に  
努めながら可能な範囲  
で進める。





小路 貴紀 議員  
(真志会)



# 平日の仕事前後に住民票等の手続きができる住民サービス向上の実現を

## 新庁舎建設

- 問 県内他自治体の進捗及び入札状況は
- 答 庁舎建替えを実施または予定している8市町のうち3市町で、いずれも1度目は入札中止となっている。
- 問 地方の大型公共事業に対する社会情勢をどう捉えているか
- 答 人件費及び資材価格が上昇しており、人手不足や資材供給の逼迫が影響している。
- 問 本市で入札不調となった場合、時間的余裕はあるか
- 答 ほとんど余裕はない状態であり、工期にも影響することとなる。
- 問 地元への経済効果

に波及させるべきだが

- 答 工事の発注方式や地元産木材を使用する等、地元事業者の参画機会を考えていく。

## エコパーク水俣及びその周辺の整備

- 問 道の駅・海の駅整備事業とは
- 答 ゼロベースで見直すこととした施設整備計画において、施設の配置や規模、事業費等について改めて適正な管理を行うものである。
- 問 合宿がしやすい入浴や簡易宿泊施設の整備が必要と考えるが
- 答 関係団体等に意見を聴取し、判断したい。
- 問 エコパーク利用者の快適性を保つため蚊やブヨの発生を抑制する装置の設置を望むが
- 答 害虫の発生を抑えるためには必要と考えるため、関係先に伝える

## スポーツ関連

- 問 日本体育大学との連携で、子どもたちの協力を得てサラ玉・柑橘類・お茶等を大学食に提供してみては
- 答 大学との連携を深め、地元名産の評判を広めることも期待できるため、今後効果的な方法を考えていく。
- 問 6月2日に初開催のスポーツキッズサポーター交流会の評価は
- 答 子ども・指導者・寄附者等、約150名の出席を得てバーベキュー等の交流ができた。指導者から「多くの地元企業に支えられ



て対応をお願いする。

て感謝」、寄附者から「クラブの活動内容が分かって良かった」等の声をいただいた。

- 問 来年5月6日に本市で聖火リレーの開催が決定した。スポーツを通じた活性化の起爆剤にすべきでは
- 答 聖火リレーの盛り上がりに関連イベントに反映させ、特に子どもたちには感動を伝えられるようにしたい。
- 問 毎年5月に全国的に開催されている「チャレンジデー」への参加を検討してみては
- 答 今後検討したい。

## 防犯カメラ

- 問 市民生活の安心安全を目的とした防犯対策や犯罪抑止等のために必要では
- 答 地域住民や通学児童・生徒の安心感、犯罪抑止も期待できる。

現在、自動販売機に「見守りカメラ」として10カ所設置しており、今後とも関係先と協議の上、地域防犯に努める。

## 住民サービスの向上

- 問 住民が仕事前や仕事後に住民票等の手続きができるようにしてみては
- 答 県内11市が週1回程度、終業時間の延長等に対応していることから本市でも検討していきたい。



地域の安全・安心を見守ります！  
この自動販売機の売上げ  
みまもりカメラの普及支援  
に活かされています。  
(社)全国安全環境ネットワーク協会



田中 睦 議員  
(無限21)



## 花とスイーツで観光振興を

### 市の財政状況

**問** 基金残高と市債残高はどうなっているか  
**答** 19基金の総額は、平成30年度末で約36億8,200万円。このうち一般財源として使える財政調整基金は、約11億8,900万円。市債残高は約149億5,600万円である。

**問** 今後の見通しは  
**答** 社会福祉関係や子育て支援に係る扶助費、公債費、人件費の増などにより、引き続き厳しい財政状況が続く。財政不足を補うために基金の取り崩しが必要となり、基金残高は減少する。公債費の負担



解体が進む旧庁舎

が市民サービスに影響しないよう、事務事業の見直し、事業のスクリップ、歳入確保策に取り組んでいく。

**問** その具体策は  
**答** 来年度予算編成にあたり、すべての事務事業に対して費用対効果の観点から徹底した見直しを進めていく。財源確保については自主財源の確保が大事だ。そのためにも地場企業の育成が必要で、雇用の創出による自主財源の確保に努めていく。

### 観光振興

**問** 水俣インター開通後の観光入込数の増加はどれくらいか  
**答** 全体的な数値は把握できていないが、ローズフェスタが昨年の1.5倍にあたる約9万人の来場があったことから、増加していると考えられる。

**問** インター開通効果の検証をどうするのか  
**答** 観光統計調査により、今年の数値が公表された後、傾向を分析して観光振興施策に反映していく。

**問** 湯の児海岸線の桜の植え替え計画はどうなっているか  
**答** 湯の児海岸線の桜は植樹されて約60年が経過している。一気に植え替えはできないので、長寿命化を図りながら段階的に植え替えを進めていく。



2月初旬の河津桜

**問** 花期の長い河津桜などを植えて、ひと月間を桜祭りにして湯の児チエリーラインをPRできないか。2月の河津桜から、菜の花、ソメイヨシノ、芝桜、ツツジ、アジサイ、7月のヒマワリまで、花が咲き続けるまち水俣をアピールする。それに合わせたスイーツなどを開発すれば、漁師市、サラたまちゃん祭りなどと組み合わせる観光客誘致につながると思うが、どうか  
**答** 花がずっと続くまちという印象は、水俣にとって大事なことで検討していきたい。

### 学校教育問題

**問** フツ化物洗口の効果は出ているか  
**答** 効果が表れるのは2〜3年後からなので、本市はこれからになる。

**問** 超過勤務を減らす対策として、どんなことをしているか  
**答** 統合型支援システムを導入している。本年度から実質的な運用を始めている。また、留守番電話を設置して、教職員による電話対応は原則、授業日の業務時間内とし、時間外は音声ガイダンスによる対応を始めた。

**問** バーコードリーダーの不適切な使い方に関する実態把握と指導はどのようにしているか  
**答** 勤務時間の過少申告がないよう、機会あるごとに指導している。過少申告の報告はない。



平岡 朱 議員  
(日本共産党)



# 児童が安心して過ごせる 居場所づくりの促進を

## 児童の放課後の 居場所について

- 問 児童クラブ以外に児童の放課後の居場所はあるのでしょうか
- 答 社会体育及び教育活動、児童館等の公共施設、自宅や習い事先その他、学校における放課後補充教室や、国の放課後子どもプランに掲げられる放課後子ども教室等の取り組みも考えられる。
- 問 地域住民が参加している児童の放課後の居場所づくりを進めていけないか
- 答 様々な選択肢があることも大切ではない

- かと思える。子どもたちを地域全体で見守り支えるための取り組みについて様々な視点から進めていきたい。
- 問 使える教室があればそこに児童を設置することもできる。小学校に空き教室はないか
- 答 今のところ空き教室はない。
- 問 現在ひとり親家庭の場合、公設の児童クラブでは子ども1人につき月額3,000円の補助金が出ている。民設の児童にも同じようにひとり親家庭への補助金を適用できないか

- 答 水俣市社会福祉協議会の補助制度でありご意見があったことを伝えておく。
- 問 児童支援員の成り手がいないという現状がある。市からの委託料を増やすなどして処遇改善ができないか

- 問 改善に必要な経費に充てるための補助事業等の制度を活用し処遇改善が図られるよう周知に努めたい。



## 高齢者緊急対応 支援事業について

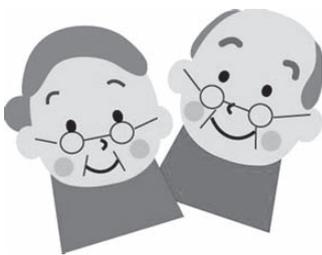
- 問 緊急通報装置を貸与し、一人暮らしの高齢者等の急病や災害等の緊急時対応のため連絡体制の整備・委託事業者から定期的に電話による安否確認を行っているこの事業の現在の利用者数は何人か
- 答 利用者数は26人
- 問 独居高齢者数は何人か
- 答 2,123人

- 問 他自治体の実施状況はどうなっているか
- 答 県内13市全市において実施されている。
- 問 利用者が少ないのは対象が市民税非課税世帯に限られているためではないか。県内でも水俣市と山鹿市を除いては課税・非課税世帯に関係なく利用対象とされている。今後、一部負担金があったとしても市民税課税世帯まで対象者を拡充する考えはないか

- 答 市民税課税世帯まで対象者を拡充することは現在考えていない。

## 水俣病に ついて

- 問 水俣病問題は現在も進行中と考えるがいかがか
- 答 認定申請をされる方や司法の場に救済を求める方もおり解決したとはいえない状況であると考える。
- 問 被害者救済でも水俣市もできることを続けていくべきと考えるが、いかがか
- 答 本市としては被害を受けられた方はもちろん、多くの市民の声を国や県、原因企業にしっかりと伝えていかなくてはならないと考える。
- 問 水俣病は終わっていないと考えてよいか
- 答 公式確認から63年経過している現在でも解決に至っていない。





牧下 恭之 議員  
(公明党)



# 75歳以上の後期高齢者及び免許証返納者に みなくるバス無料乗車券を

## 高齢者運転免許証返納支援について

**問** 高齢者運転免許証自主返納者の支援策の検討を進めたのか

**答** 現在7,500円分の、みなくるバスの回数券、または乗り合いタクシーの回数券のどちらかを選択していただいている。運転経歴証明書の発行を希望される場合は、発行手数料1,100円を補助する制度の協議を進めている。さらに、自主返納特典の申請と運転免許証返納の申請と併せて、水俣警察署内の交通安全協会の窓口で一括して済まされるワンストップ化の協議

も進めている。

**問** 自主返納を促す取り組みの成果は

**答** 自主返納特典制度を開始した28年度は85人、29年度が106人、30年度が109人と年々増加傾向にある。

**問** 75歳以上の後期高齢者及び免許証返納者に対して、みなくるバス乗車パス券を発行できないか

**答** 今年度に策定する水俣市地域公共交通網形成計画の第2期計画において、交通事業者等の関係機関とも協議を行い、みなくるバスの75歳以上の後期高齢者及び免許返納者の無料化について検討を進めていく。



## 新生児聴覚スクリーニング検査について

**問** この検査の実施可能な医療機関はいくつあるか

**答** 出生後数日内に医療機関で行うこととされているため、産科を持つ2医療機関で実施している。

**問** 直近の出生数と初回検査実施率はどうか

**答** 平成30年度が135人で、初回検査の実施率は96.3%。平成29年度の全国の実施率は81.8%である。

**問** 検査結果はすべて把握しているか

**答** 生後2カ月頃までに乳児全戸訪問にて、母子健康記録票に転記している。

**問** 検査を受けていない新生児に対する対策はどうか

**答** 検査を実施している。

る医療機関の紹介等の対応を行っている。

**問** 市民への周知啓発の取り組みはどうしているか

**答** 母子健康手帳交付時に検査の必要性を説明している。また、出産後は、産科医療機関において、再度、検査の必要性等の周知及び説明を行い、検査を実施している。

## 子ども医療費助成事業における現物給付について



**問** 県内の医療機関を受診した際、医療機関から市へ請求する現物給付の進捗状況はどうなっているか

**答** 県内医療機関受診分の現物給付化は、子育て世帯の経済的負担軽減を図るため、できるだけ早く実施できるように、社会保険診療報酬支払基金をはじめとする関係機関と現在、協議を進めている。

**問** 具体的な実施時期はいいつ頃を検討しているか

**答** 県内医療機関受診分の現物給付化に伴うシステム改修及び県医師会を含む関係機関への周知を行う期間が必要であるため、来年度中には開始できるよう進めている。

3 助成金の申請には、支払った領収書、この受給者証、保険証、印鑑が必要です。なお、口座振込になりますので、振込先の方をお持ちください。

4 助成金の申請期限は、診療を受けた日の翌月初日から1年間です。忘れずに申請してください。

5 加入保険又はこの証に記載してある事項に変更があった場合は、速やかに届出をしてください。

6 助成対象となる医療費は、社会保険各法に規定する療養に要した費用(いわゆる保険の対象となる医療費)に限られます。また、高額療養費及び家族療養費附加金の給付金があるときは、一部負担金からその額を除いた額を給付します。

受給者証裏面の一部



杉迫 一樹 議員  
(無限21)



# ユニバーサルデザインを推進し 安心安全なまちへ

## 障がい者雇用 について

**問** 水俣市在住の障がい者の一般就労の現状と実績はどうか

**答** 平成30年度の実績ではハローワークに登録されている障がい者数122人で、その内雇用につながったのは26人であった。

**問** ハローワークにおいて水俣市内からの民間企業の障がい者向け求人があったの1件しか出ていない現状についてどう考えるか

**答** 誰もが働きやすい職場づくりを目指して、障がい者に対する一層の理解が進み、求人数

が増えていくよう事業所及び管理者に対する周知啓発を推進する。

**問** 障がい者を雇用することに對して、メリット・デメリットを感じるか

**答** メリットやデメリットがあるという認識はなく、お互いが住みやすく働きやすい環境づくりが必要である。

**問** 障がい者向け就職相談会を市の主催にて開催できないか

**答** 水俣市独自に開催できないか、民間の就職説明会やイベントの開催等で代替できないかなど、他自治体の事例を参考に調査する。

**問** これからのバリアフリー環境整備について、どのように考えているか

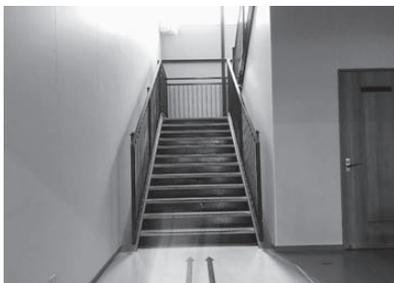
**答** 新たに建設する市庁舎や改築を進めている市営住宅、公園施設等については、バリアフリー、ユニバーサルデザインの導入を推進していき、誰もが使いやすく、市民に親しまれる施設の整備を目指していく必要がある。

**問** 仮庁舎のバリアフリー化の進捗状況はどうか

**答** 新たな投資については、慎重にならざるを得ず、引き続き検討する。2階へ上がる必要がある車イスなどのお客様がいらっしゃる場合は、研修を受けた職員が移動の介助を行う。

## バリアフリー環境整備について

**問** これからのバリアフリー環境整備について、どのように考えているか



仮庁舎内の中央階段

**問** 市内に設置されている障がい者優先駐車スペースに、迷惑駐車抑制の看板を設置すべきだと思うが、いかがか

**答** 公共施設などには、適正な看板の設置を進めていく。ハートフルパス制度の協力店については、県や関係各所と協力し、順次お願いしていく。民間の事業所、店舗等については、様々な方法を提示し、促していく。

**問** 市内の避難所の数と、障がい者や高齢者が避難できる避難所は何カ所あるか

**答** 市で管理する避難所は21カ所、地域で管理する避難所は38カ所あり、すべての障がい者や高齢者が利用できる。

## 災害時の安全確保について

**問** また、市で管理する21カ所のうち、11カ所は車イスの利用が可能で介護ベッドなどが必要な方については、必要な方については、もやい館が利用できる。総合体育館、消防本部、水俣病資料館には、敷きマットを配布するなどの居住環境の整備を行なっている。

**問** 避難所へのスムーズな誘導、避難経路は確保されているか

**答** 避難行動要支援者の方々を対象に、個別に避難支援計画の策定を進めている。



仮庁舎玄関前の優先駐車スペース



桑原 一知 議員  
(真志会)



# 将来を担う子どもたちへの安全教育をさらに充実したものに

## 子どもたちの安心・安全な教育環境について

**問** 通学路の安全点検はどのように実施されているのか

**答** 学校や保護者から報告があった箇所を、警察・学校・県・教育委員会・土木課が連携し、合同点検を行い、危険箇所を抽出している。

**問** 危険箇所への対応要望があった場合、進捗管理はどのようになっているのか

**答** 対策が実施されたものについては、学校に情報を提供している。



**問** 交通安全・防犯教育の取り組みは実施されているのか

**答** 交通安全教室や定期的な自転車点検。また、不審者侵入を想定した避難訓練など実施している。

**問** 学童クラブがない地域があるが、どう対応しているのか。また夏休み期間中、こどもセンター等での受け入れを検討できないか

**答** 送迎支援事業を実施している民設民営の学童クラブの利用を案内している。また、夏休み期間中は、こどもセンターや図書館等の利用も考えている。

## 農業の活性化

**問** 久木野小学校が小規模特認校として認定されたが、これまでの経緯は

**答** 久木野小学校運営協議会から、児童数の減少及び地域活性化の課題対策として、要望があった。

**問** 東部・久木野地区の耕作放棄地解消に具体策はあるか

**答** これまでの事業を積極的に推進していくとともに、熊本県中山間農業モデル地区支援事業に取り組み、地域全体で農地の維持保全・活用する方策を検討していく。

**問** 今後の農産物の販路支援策はあるのか

**答** これまでの事業の取り組みの推進と国・県や熊本県南フードバレー構想推進事業の支

援制度を活用していく。また、農業者の意見を参考に新たな農産物の販路支援策を検討していく。



## 特殊詐欺対策

**問** 特殊詐欺対策電話機の購入に際し補助の考えはないか

**答** 特殊詐欺犯は、録音を嫌うので、このような電話機等は、特殊詐欺対策の有効な手段であると認識している。補助については、必要に応じて検討していく。

## 魅力ある商店街づくり

**問** 魅力ある商店街づくりをどのように進めていくのか

**答** 実施している事業の周知を積極的に行い、活用の促進を図る。さらに「創業支援事業補助金」の創設を予定しており、商店街に加入することで更なる優遇措置の拡充を考えている。商工会議所等と連携し、今後も商店街の意見を伺いながら、ニーズに添えていきたい。

**問** サテライトオフィスを誘致の取り組みはどうか

**答** 空き店舗等にも立地可能な企業の誘致を推進するため、「水保市産業支援サービス等立地促進補助金」を創設した。今後、市内外へ周知を図り、商店街の活性化に取り組む。

## 議会の主な動き

(令和元年5月1日～7月3日)

- |       |                              |       |  |
|-------|------------------------------|-------|--|
| 5月8日  | 各派代表者会議                      | 6月13日 | 新人議員勉強会  |
| 5月10日 | 各派代表者会議                      | 6月14日 | 令和元年第3回水俣市議会定例会開会<br>全員協議会(水俣芦北地域振興計画について、新庁舎建設について) |
| 5月16日 | 令和元年第2回水俣市議会臨時会開会            | 6月18日 | 一般質問通告   |
| 5月17日 | 令和元年第2回水俣市議会臨時会閉会<br>各派代表者会議 | 6月25日 | 一般質問(～27日)   |
| 5月24日 | 議会運営委員会                      | 6月28日 | 各常任委員会   |
| 6月7日  | 議会運営委員会                      | 7月3日  | 令和元年第3回水俣市議会定例会閉会                                    |

市議会ホームページから議会の動画や会議録をご覧いただけます！

水俣市 議会

検索

Q. 市議会の様子を見てみたいけど？

A. 当日の中継や過去の議会も見られます！

水俣市議会ホームページから  
「議会インターネット中継」  
をクリック！



Q. 質問や答弁の内容を調べたいんだけど？

A. 質問や答弁のキーワードで検索できます！

水俣市議会ホームページから  
「水俣市議会会議録検索」  
をクリック！



インターネット中継、会議録検索で不明な点は市議会事務局(TEL61-1661)までお問い合わせください

### 編集委員の一言

・谷口明弘(委員長)

新人議員4人を編集委員に迎え、編集委員長として、かじ取りを求められますが、7人で結束して読みやすい紙面づくりを心がけていきます。

・岩村龍男(副委員長)

「議会だより」の役割が果たせるように、委員長、委員の皆さんと頑張ってもらいます。市民の皆さんの声を聞かせてください。よろしくお願いします。

・木戸理江

市民の皆様に興味を持っていただけるよう充実した内容の紙面作りに取り組みます。

・杉迫一樹

印刷の経験を活かし、読みやすい議会だより作成を心掛けていきます。

・田口憲雄

市民の皆様に見やすい紙面作りに努めます。

・平岡 朱

市議会をより身近に感じていただけるよう私自身も勉強しつつ精いっぱい取り組みたいです。

・淵上茂樹

分かりやすい紙面作りに心がけます。



## 編集後記

市議会議員選挙後初の議会だよりの発行となりました。初めて4名の女性議員が誕生したことや、車いす議員の誕生など初めてづくしの水俣市議会。多様な意見が取り入れられて議会活動が活性化することが期待されます。

新人議員4人全員が議会だより編集委員に加わり、新体制で編集作業に当たりました。編集委員のメンバーは皆やる気に満ちています。市民の皆さんに知っていただきたい情報を、わかりやすく掲載できるよう知恵を絞って紙面を仕上げました。隅から隅まで目を通していただければ幸いです。きつと皆さんのお役に立つ情報があると思います。

### 編集委員(委員は50音順)

委員長 谷口 明弘  
副委員長 岩村 龍男  
委員 木戸 理江  
委員 杉迫 一樹  
委員 田口 憲雄  
委員 平岡 朱  
委員 淵上 茂樹

事務局職員 上田 純